

地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所 水産研究部水産支援グループ 担当:山中・辻村

TEL: 072-495-5252 FAX: 072-495-5600

プレスリリース

令和元年 7 月 25 日 14:00

大阪湾でトラフグ稚魚を放流! ~トラフグの成長を調査しています~

大阪府では大阪湾の水産資源を増やすため、稚魚を育て放流する「栽培漁業」を推進 しています。この度、栽培漁業センター※で育てたトラフグ稚魚の放流を下記の通り実施 致します。

大阪府内で消費の多いトラフグは、昭和40年頃までは大阪湾内でも多く漁獲されてい ましたが、その後 大きく減少し、現在は 100kg 程度の漁獲となっています。全国的にも天 然のトラフグは減少傾向にあり、貴重な魚となっています。そのため、国や府県が連携し てトラフグを増やす試みが各地で行われており、その一環として稚魚の放流が行われて います。

大 阪 府 でも平 成 27 年 度 からトラフグを放 流 技 術 開 発 魚 種 として位 置 づけ、当 研 究 所 と 栽培漁業センターが共同で卵から稚魚を育て、大阪湾内に放流してきました。今年度も トラフグの稚魚を放流できるサイズまで順調に育てることができ、大阪府中部海域に放 流することとなりました。このトラフグには天然物や他県産の放流個体と識別できるように 目印(標識)を施しており、関係各県と協力して、トラフグの移動や成長、放流の効果を 調査していきます。

放流したトラフグは 2 年で全長 40cm、体重 1.5kg 程度まで成長し、「大阪産(もん)」ト ラフグとして府内の皆様の食卓に届くことを期待しております。

※ 公益財団法人大阪府漁業振興基金栽培事業場・栽培漁業センター

記

放流種:トラフグ 放流尾数:4.0万尾

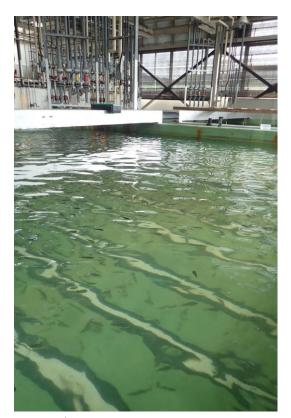
放流サイズ:全長 70 mm(体重約 8g)

放流日時及び場所:7月26日(金)10:30から二色の浜(貝塚市)

(次ページに写真資料)



トラフグの稚魚



トラフグ稚魚の飼育現場



平成 29 年 12 月 18 日に採捕された個体